

医療事故情報収集等事業 第37回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業（対象：平成26年1月～3月に報告された事例）

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成26年			合計
		1月	2月	3月	
報告義務対象	報告件数	265	183	254	702
医療機関 による報告	報告医療 機関数	165			
参加登録申請	報告件数	32	26	11	69
医療機関 による報告	報告医療 機関数	33			
報告義務対象 医療機関数		274	274	274	-
参加登録申請 医療機関数		691	696	697	-

(第37回報告書45～50頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	平成26年1月～3月	
	件数	%
薬剤	49	7.0
輸血	2	0.3
治療・処置	198	28.2
医療機器等	12	1.7
ドレーン、チューブ	41	5.8
検査	27	3.8
療養上の世話	247	35.2
その他	126	17.9
合計	702	100.0

(第37回報告書56頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業（対象：平成26年1月～3月に発生した事例）

1) 参加医療機関数 1,131（事例情報報告医療機関数 614施設を含む）

2) 報告件数（第37回報告書70～78頁参照）

①発生件数情報報告件数：160,389件（報告医療機関数474施設）

②事例情報報告件数：7,750件（報告医療機関数63施設）

2. 医療事故情報等分析作業の現況（第37回報告書98～141頁参照）

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| (1) 職種経験1年未満の看護師・准看護師に関連した医療事故 | 【第37回報告書 100～120頁参照】 |
| (2) 気管切開チューブが皮下や縦隔へ迷入した事例 | 【第37回報告書 121～130頁参照】 |
| (3) 事務職員の業務における医療安全や情報管理に関する事例 | 【第37回報告書 131～141頁参照】 |

3. 再発・類似事例の発生状況（第37回報告書142～158頁参照）

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- | | | |
|--------------------|----------------|----------------------|
| (1) 「小児の輸液の血管外漏出」 | (医療安全情報No. 7) | 【第37回報告書 145～150頁参照】 |
| (2) 「電気メスによる薬剤の引火」 | (医療安全情報No. 34) | 【第37回報告書 151～158頁参照】 |

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。